



# 多重債務問題の現状①

沖縄県消費生活センターの統計資料※1から見てもわかるとおり、フリーローン・サラ金(多重債務・ヤミ金の相談)の相談件数は常に上位を占め、県内における多重債務問題の深刻さがうかがえます。貸金業法の改正によって転換期を迎えましたが、まだまだ多くの課題が残されています。 ※1 表紙参照

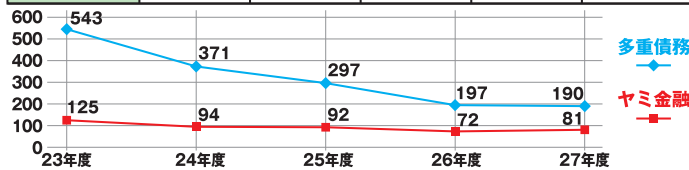
## ■多重債務ってなに?

複数の金融業者から借り入れしている状態のことをいいます。複数の借入先から借金を繰り返したため、借金が雪だるま式に増え返済困難になるケースが増えています。

### 多重債務及びヤミ金融に関する相談件数

※平成28年度  
沖縄県消費生活センター 業務報告

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
多重債務	543	371	297	197	190
ヤミ金融	125	94	92	72	81
合計	668	465	389	269	271



### 相談者の借金をしたきっかけ

	件数	%
低収入・収入の減少(生活費・教育費の不足)等	1,587	33.8
商品・サービス購入	583	12.4
事業資金の補填	533	11.3
住宅ローン等の借金の返済	398	8.5
ギャンブル・遊興費	260	5.5
本人、家族の病気・けが	240	5.1
保証・借金肩代わり	239	5.1
その他	358	7.6
不明	502	10.7

資料：金融庁「財務局等及び地方自治体における多重債務相談の状況について」  
多重債務者向け無料相談会における調査結果(平成25年度下半期及び平成26年度上半期)

## 気をつけよう! 多重債務に陥る原因はこんなところに!

### ① 思いもよらない失業

子どもが高校生・中学生の時に、会社が倒産。生活費や学費・住宅ローンもかかえ、失業給付金もすぐに終わった。生活のために借金をせざるをえなかったが、あっという間に借金を借金で返す状況になってしまった。(※その他、離婚後の養育費・親の介護など)

### ② クレジットカードの利用は計画的に

新入社員で新しい生活をはじめたので、生活家電一式をそろえ、ベッドや家具などをクレジットカードで買い物。カードでの買い物に慣れ、どんどん利用を増やしていったため、日常生活費もキャッシングを利用し、気がついた時には多重債務の状況に陥った。

### ③ 連帯保証人になったばかりに!

知人の事業の連帯保証人になってしまった。絶対に迷惑はかけないからという話だったのに、事業に失敗し本人は行方不明。残った借金の返済請求を受けてしまった。こうした事態は予想もしておらず借金を背負う事になった。

## ☑️☑️☑️☑️☑️ 多重債務者にならないためのチェック表 ☑️☑️☑️☑️☑️

**日々の心掛け**

- 家計簿をつける  
今の収入でどのような生活ができるかは家計簿をつけることで見えてきます。
- 毎月の収入と出費を把握する  
公共料金や家賃・生活費など、どれくらいの金額が必要なのかを把握しましょう。

- 頼まれても借金の保証人にはならない  
親族や親しい友人であったとしても、安易に保証人にはならないようにしましょう。
- 必要のないクレジットカードは持たない  
クレジットカードのキャッシング機能は利用しやすいため、カード管理はしっかり行い不必要にカードを持たないことも大切です。

- 無計画に買い物しない  
衝動買いを繰り返していると、本当に必要なモノを買う際にお金が足りず、借金に手を出してしまうことも。

**債務がある場合は**

- 全ての債務を把握し、返済計画を立てる  
毎月の支払い金額、利息、最終的な完済迄の期限等を理解し、迅速で確実に返済できるような計画を立てましょう。
- 契約書等を受け取り、しっかりと保管する  
法的な拘束力は契約書によって生ずるもの。いつでもその内容を確認できるようにしましょう。

- 借金を返す為に別の金融事業者を利用しない  
借金のための借金はご法度。今の生活範囲内で返せる方法を模索しましょう。
- 返済期日を守る  
支払い日が遅れると遅延損害金などが発生して、さらに借金が膨れ上がることがあります。

- 繰り上げ返済を行う  
生活が安定し、資金に余裕ができた場合は、利息を少しでも減らすためにも繰り上げ返済を心がけましょう。
- ヤミ金融を絶対に利用しない  
犯罪に巻き込まれる可能性がありますので、絶対にヤミ金融には手を出さないでください。



# 多重債務問題の現状②

## 事例①「消費者金融」

息子の専門学校の学費や自動車の購入のために銀行やクレジット会社から借金した。支払時に返済できないときは消費者金融から借りていたため、現在は消費者金融3社に390万円の借金があり、月に7万円の支払いへと膨らんでしまった。給料は月給20万円なのだが返済が困難になってきた。これからが不安でどうしたらいいだろうか。



### 《アドバイス》

自分の収入で返済ができなくなった場合は、早めに消費生活センターや司法書士、弁護士に相談することです。多重債務の整理方法として、任意整理、特定調停、個人再生、自己破産等の方法があります。多重債務は解決できます。深刻な問題になる前に相談しましょう。

## 事例②「ヤミ金融」

離婚して25年、介護の仕事とアルバイトで頑張ってきたが生活は苦しく、友人から20万円を借りたが返済できずヤミ金から6万円を借りてしまった。その内訳は2万1千円をブラックリスト消去費用として差し引かれ、手にしたのは3万9千円であった。先週、職場に不審な電話があったらしく、ヤミ金から借金をしていることが知られてしまい、仕事にも支障をきたしている。

### 《アドバイス》

ヤミ金は出資法違反の高金利、無登録での営業、取り立て規制違反等々の犯罪行為です。違法と知った上での行為で、人の弱みに付け込んだ商売です。多重債務問題で困っても、ヤミ金融には絶対に手を出してはいけません。もし、ヤミ金融から借りてしまった、悪質業者の被害に遭った場合は、早急に警察などの相談窓口にご相談しましょう。

●相談者の中にはブラックリストに載ると、心配という方がいます。実際にはブラックリストの呼称は無く、金融取引の事故情報のことで、5～7年間登録され今後の借り入れが受けられなくなるものです。

## 事例③「クレジットカード現金化」

これまで、消費者金融からの借金の返済をするため、繰り返し利用してきた。しかし、現在は、新規の借入が出来なくなり、返済のみとなっている。どこか借りられるところはないかと思案中、大通り沿いに「クレジット即現金化」の大型看板広告を見た。「信頼と実績の公安委員会許可店」とある。「面倒な審査も一切不要」とあるので利用してみようかと思うが問題はないか。

### 《アドバイス》

クレジットカード現金化は危険な取引です。クレジットカード現金化を利用すると、一時的に現金(業者の儲けを差し引いた額)を手にすることが出来ますが、その後カード会社の支払いに追われることとなります。更なる債務を増やす結果となりますので絶対に利用しないことです。相談者のように自分の収入の範囲で返せなくなった場合、「借りる」のではなく「債務整理」で解決しましょう。

## 返済に困ったら!

借金のための借金はしないことが鉄則です。また、借金に追われることは大きな心理的負担です。家族や身近な人に迷惑かけたくないと思い、ひとりで悩み続けたりせず、できるだけ早く弁護士・司法書士などの法律専門家や消費生活センター、法テラス、自治体の相談窓口にご相談しましょう。紹介屋・買取屋・整理屋などの甘い宣伝文句にはだまされないようにしましょう。



### 金融リテラシー



最低限に身に付けるべき金融リテラシー(知識・判断力)

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 家計管理(適切な収支管理)         | 3 金融知識と金融経済事情の理解 |
| 2 生活設計(ライフプランの明確化・資金確保) | 4 外部の知見の適切な活用    |

金融リテラシーを身に付けるためには、知識の習得に加え、健全な家計管理・生活設計の習慣化・金融商品の適切な利用選択に必要な着眼点等の習得、必要な場合のアドバイスの活用などが重要です。